みなさん、おはようございます。
まず、こうして、リモートではありますが、始業式ができることをうれしく思います。

さて、私たちは感染症に関する「緊急事態宣言発令中」の真っただ中にいます。
大阪府の１日あたりの新規感染者は、お盆明けの １８ 日から昨日まで、月曜日を除いてずっと2000人を超えています。
今回（第5波）の特徴は、20代、30代の人が多いことです。
そして、小学生、中学生、高校生にも、り患する人がいることです。

今年 4 月にイギリス型の変異株がまん延し、大阪府は大変な事態になりました。
医療がひっ迫して、体調が悪くなってもお医者さんに行けない人が、出てきました。
今回、デルタ株とよばれる変異株がまん延し、再び、医療がひっ迫し始めています。
もちろん、感染症にかかったからといって、すぐに重症になる人ばかりではありません。
「重症ではない」と判断された人は、入院することができず、ホテルに行くこともできずに家で過ごすことになります。
昨日段階で、感染症にかかっている14732人の人が、自宅で療養しています。

今から、皆さんに、学校をお休みするケースをいくつか説明しておきます。
① 皆さんが、発熱してお医者さんに行き、PCR 検査を受けてみましょう、と言われて
結果が陽性になれば、おそらく自宅で過ごすように言われます。
症状が軽ければ、10 日間ぐらいで、登校できるようになることが多いです。
② 皆さんが一緒に暮らしている家族のだれかが、PCR 検査で陽性となった場合、皆さんは
「濃厚接触者」となるので、PCR 検査を受けることになります。
★PCR 検査の結果が、陽性だった場合
症状が軽ければ、10 日間ぐらいで（72 時間無症状）、登校できるようになることが多いです。
★PCR 検査の結果が、陰性だった場合
陰性なのですが、すぐに登校できません。
「陽性となった家族」が入院したり、ホテルに行ったりして別々に過ごすときは、14日間様子を見て何もなければ登校できます。
「陽性となった家族」が、自宅で過ごしている場合、症状が軽ければ「陽性となった家族」は10日間ぐらいで（72 時間無症状）仕事や学校に行くことができます。
皆さんは、そのあと、14日間様子を見て何もなければ登校、となりますのでちょっと長くなります。

このように考えますと、だれでもいつ学校をお休みしなければならないか、わかりません。
だれにでも、起こることです。
お休みしている間、お勉強はどうすればいいのか？と心配になる人もいるでしょう。
先生たちは、皆さんが長い間お休みしなければならなくなった時に、授業の様子を、タブレットで配信することを考えています。

もちろん、全教科の授業をすべて配信するわけではないですが、少しでも皆さんの不安な気持ちが、やわらげばいいな、と思います。

他の市では、休校になったり、分散登校にしているところもあります。
豊中市も、これから先、どうなるかわかりません。
今までとは、だいぶ状況が違います。

今まで以上に、感染予防をしっかりとやっていきましょう。
「マスク着用」「手洗い」「換気」の3つを絶対に守りましょう！

コロナの話ばかりしましたが、この夏、3 年生の皆さんにとっては最後の部活動でしたね。
「この一球！」「この一本！」「この 12 分！」その瞬間にむけて、皆さんがたくさん練習を重ねてるんだろうな、と思うと胸が熱くなります。試合に出ている人も、応援している人も、真剣勝負の瞬間を共有したことは、非常に有意義な事だと思います。結果だけではない大切なものを手に入れたと思います。
ともあれ、この後の表彰を楽しみにして下さい。クラブ以外でも習い事などで、こういった経験をしている人もいたことでしょう。

最後に、1 年間のうちで、1 学期は新しい生活基盤を作る学期、3学期は 1 年間をまとめて新しい年度に備える学期、2学期は大きく成長する学期、皆さんが一番変化する可能性をもっています。
ぜひ、2学期の終業式に自分を振り返り、「少しは成長したかな」と思えるようにがんばりましょう。